月刊 かわごえ環境ネット

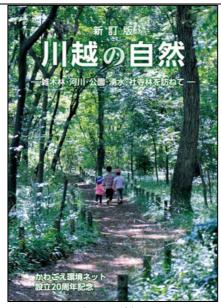


2021年3月号 No.173

https://kawagoekankyo.net

2021年3月3日発行 編集・発行:かわごえ環境ネット

新訂版『川越の自然』有料頒布開始



3月1日から頒布を開始しました。1冊700 円+送料(郵送の場合)となります。

(詳細 13-14 面)

第 19 回かわごえ環境フォーラム速報



2月27日(土)に「第19回かわごえ環境フ オーラム」をウェスタ川越で開催するととも に、オンライン配信を行うというハイブリッド 形式での開催となりました。

今号では速報で内容をお伝えします。詳報 は、本紙 2021 年 4 月号 (No.174) でお伝えし ます。当日の録画をご覧いただけます。

(詳細8面)

目次

コラム	社会と環境について思うこと(8)『健康な笑顔』~ネパール日記から、	2-3
	川越の自然をたずねて(95)寺尾調節池周辺の自然	4-6
	川越の「宝」をたずねて(21)寺尾調節池	6-7
報告	第 19 回かわごえ環境フォーラム(速報)	8
	会員の活動(2 題)	9-10
	理事会・専門委員会(3 題)	11-12
予告	かわごえ環境ネットからのおしらせ・主催行事(6 題)	12-16
	会員・関係団体の主催・関連行事(4 題)	16-17
	広報委員会からのおしらせ	17
	イベントカレンダー(3月3日~5月1日)	18









































【コラム】社会と環境について思うこと(8)『健康な笑顔』 ~ネパール日記から



写真 1 指導チーム(左端「栄養」の 図、その隣に筆者)



写真3 ストレッチ!



「休養」のレクチャ



写真 5 薪を背負う元気な高齢者



写真6 共同の水場で洗濯する女性たち



写真7 「ナマステ!」の笑顔

2年ほど前、縁あって、ネパールに3週間余 り滞在しました。主な目的は、女性たちを対象 にした健康教育活動に、5人のボランティアチ ーム一員として参画することでした。チームの 他の4人は香港、マカオ、ネパールの女性です。

テーマは、健康増進の3要素である「栄養」 「運動」「休養」の普及。実施した活動は、「集 団健康教育」と「個別健康教育(家庭訪問)」。

活動を実施したラプラック村は、首都カトマ ンズから北西、ヒマラヤ山脈の高峰マナスル方 面を望む標高 2,000m の奥地にあります。4,000 人が斜面に集住する無医村です。

2015年のネパール大地震では約9.000人が亡 くなりました。震源地に近いこの村では、多く の家が倒壊し、甚大な被害を受けました。ドキ ュメンタリー映画『世界でいちばん美しい村』 1)の舞台となった村でもあります。活動には、村 で唯一の看護師も参加してくれました。

朝7時、深い谷に続く斜面の一画にある土の

広場に、対象の 15 歳から 45 歳の女性たち 150 人が三々五々集まってきました。早朝の時間帯 としたのは、農作業の時間に配慮したものです。

1時間30分の集団健康教育は、「グッドモー ニング!ナマステ!」から始まります。「ナマス テ」はこんにちは、さようならの挨拶言葉です。

プログラムは、「栄養」については主食・主菜・ 副菜の食生活バランス、「運動」はストレッチ、 そして「休養」は、女性生理と心の安寧の関係 に主眼が置かれました。英語による説明が、ネ パール語、そして現地のグルン語へと順次通訳 されていきます (写真 1, 写真 2)。

私の担当は、実技を中心とした「運動=エク ササイズ」。参加女性たちにはストレッチという 体の動きには、日ごろなじみがないらしく、少々 恥ずかしそうな雰囲気がありながらも次第に好 奇心が刺激され、抜けるような青空のもと笑顔 と歓声が会場に拡がっていきました(写真 3)。

レクチャーは同じプログラムで3日間実施し、

最終的に村の受講対象年齢の3分の2以上に当たる430名の参加を得ることができました。それぞれの終了時には、洗って再利用できる布製の衛生ナプキンなどを全員にプレゼント。カトマンズのボランティア拠点で、3人のネパール女性が縫製して用意したものです(写真4)。

「個別健康教育」では約30世帯を訪問。女性を対象に、血圧測定と生活習慣改善についてアドバイスをしました。

次に、村の様子から自然環境・社会環境、生 活習慣、健康について感想を記してみます。

平坦地がほとんどないラプラック村の第一印象は、ひと言では、明治時代日本の農山村の生活風景、といったところでしょうか。村に入って目についたのは、手製の竹籠を背負って畑までの道を上り下りする多くの人たち。水場とトイレは、屋外での共同使用。沢の近くの水場で洗濯をしている働き者の女性たちは、井戸端会議の風情。鶏は、日々民家の中から外へ出かけてはのびのびと散歩。到るところに山羊。石積みの家の多くはガラス窓がなく、戸板のみ(写真5)。

- 5 日間の活動をチームとしてまとめました。 その要点は、次の通りです。
- ① 多くの人が、傾斜地の山間で農業、牧畜に 従事。大人も子どもも人口密度の高い集落の 迷路の段々の坂を一日中スタスタと上り下り している。
- ② 人々は、比較的スマートな体形である一方で、男女とも大変な力持ちであること。足腰がとても強いようだ。肥満者はほとんど見られない。また、早寝早起きである。
- ③ 食生活については、鶏以外の肉類はまれで、 コメや、地産地消の有機農業(オーガニック) を基礎に豆類、ジャガイモ、トウモロコシな どの摂取が基本になっている。
- ④ 30世帯近くへの家庭訪問では、ほとんどの 人の血圧が標準値に収まっていることがわか

- った。ただし、例外的に喫煙習慣のある高齢 女性に高血圧の人が少数見受けられた。
- ⑤ この村では、大人も子どもも、誰もが朗らかで快活、表情が豊かである。日常の挨拶言葉「ナマステ!」が明るく交わされている。
- ⑥ 都会にあこがれて、人口 100 万のカトマン ズへ一度出た人の中でも、喧噪の大都会のストレスからか、このラプラック村に戻ってくるケースが少なからずあるという。

村への滞在中には、若者や子供たちとハイキングに行ったり、少年たちとサッカーに興じたり、民俗舞踊を踊ったりするなど、フレンドリーな楽しい時を過ごしました。

日程を終え、村を出発するとき、素敵な色の スカーフを首に掛けてもらい、見送りに来た少 女たちから、道端で摘んできた花々がそっと手 渡されました。

「私たちラプラック村は、村全体が一つの家族なのです。」という語りを一再ならず聞きました。また、日常生活の中で、隣近所の互助の精神を感じさせる光景がしばしば見られました(写真 6)。

相互の信頼に基づくソーシャルキャピタル (社会関係資本)の実際を見た思いです。

物質文明にすっかり慣れ、快適さを求めて人 工的な環境を増やし続けてきた現代日本人から すれば、ラプラック村は、インフラが整ってお らず、一見厳しい環境にあるかもしれません。

しかし、人々のさわやかな『健康な笑顔』に 接するにつけ、「足るを知る」ことを基本に、自 然と一体化した日常の中で育まれたストレス度 の低い社会環境の大切さを思わずにはいられま せんでした(写真7)。

WELL-BEINGとは、何か?

便利さと引き換えに私たちが失ってきたもの が何かについて、気づかせてくれた村での体験 となりました。 (中村正幸)

編者注

1) 世界でいちばん美しい村(http://himalaya-laprak.com)

【コラム】川越の自然をたずねて(95)寺尾調節池周辺の自然

寺尾調節池は新河岸川の洪水対策の一環として平成 15 年 (2003 年) に完成しました。13ha の広さがあり、元の地質は湿地帯で水田や小川がありました。調節池造成工事の際に、底にゴムシートが敷き詰められ、その上に土砂が入れられています。このような状況なので元の植生はほぼ失われ、ヤナギ類、外来種が多く繁茂しています。

自然環境部会ではこの数年、継続的に調節池 とそこに連なる新河岸川周辺の生き物調査を実 施してきました。2020年の記録を紹介します。 寺尾調節池は次のような特徴があります。

- ① 掘削した軟弱な土砂を盛った土手は、外来 種が多い開放的な空間
- ② 湿地を好む植生
- ③ 特定の少ない植物種が繁茂
- ④ 散策する人が多く、よく踏まれる
- ⑤ そばに河畔林がある

この環境に見られる昆虫は、水辺に生えるヤナギを食草とするコムラサキ、ヤナギハムシ、水辺にあるクワにつくクワカミキリ、大群落になるオオブタクサにはブタクサハムシ(外来種)が見られます。

土手や草地には開放的な環境を好む多くのチョウが見られ、水辺には清流を好むアオヤンマなどが見つかりました。草地にはバッタやカマキリも見られ、にぎやかな空間となっています。新河岸川沿いで珍しいアカバネウンカを、夏に発見しました。

(右の表は 2020 年の調査結果で、チョウは 6 ページに掲載。)

昆虫調査は2年間ほどの観察で、調節地の全体はまだ解明されていませんが、今年調節地内のヤナギが皆伐されたので、今後どのように昆

虫類が変化するのか興味が持たれます。

(宮澤宏次)

寺尾調節池における昆虫類の調査結果(2020年)

一 寸尾調即心にのける比虫類の調宜和	未(2020 年)
ハラビロカマキリ	カマキリ
コカマキリ	カマキリ
アカハネナガウンカ	カメムシ
アブラゼミ	カメムシ
クサギカメムシ	カメムシ
スケバハゴロモ	カメムシ
ニイニイゼミ	カメムシ
ヒメナガメ	カメムシ
ミンミンゼミ	カメムシ
コガネグモ	クモ
ナガコガネグモ	クモ
アルファルファタコゾウムシ	コウチュウ
ウリハムシ	コウチュウ
クワカミキリ	コウチュウ
コガネムシ	コウチュウ
サビキコリ	コウチュウ
シロテンハナムグリ	コウチュウ
ナナホシテントウ	コウチュウ
ナミテントウ	コウチュウ
ノコギリクワガタ	コウチュウ
ヒメハンミョウ	コウチュウ
ブタクサハムシ	コウチュウ
マメコガネ	コウチュウ
ヨツボシテントウムシダマシ	コウチュウ
アジアイトトンボ	トンボ
オナガサナエ	トンボ
ギンヤンマ	トンボ
シオカラトンボ	トンボ
ハグロトンボ	トンボ
シオヤアブ	ハエ
オオスズメバチ	ハチ
セイヨウミツバチ	ハチ
ウスイロササキリ	バッタ
エンマコオロギ	バッタ
オンブバッタ	バッタ
クビキリギス	バッタ
クルマバッタ	バッタ
クルマバッタモドキ	バッタ
コバネイナゴ	バッタ
ショウリョウバッタ	バッタ
トノサマバッタ	バッタ
ハラヒシバッタ	バッタ
ワラジムシ	ワラジムシ
オカダンゴムシ	ワラジムシ
<u> </u>	1

野鳥の月別観察 ○は 2020 ●は 2019 ◎は 2018 △は 2017 2020.12.22 現在

			O 18	~ 20	. 2020		●I& ZU		19 ©1		,10	Δ1	714 701		2020.12.22 現住	
水辺			科名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	コメント
りの	1	アメリカヒドリ	ガンカモ	0												ヒドリガモの群れに一羽
鳥	2	ヒドリガモ	ガンカモ	0	0	0	0						0	0	0	群れで行動し、岸辺の草むらで採餌
	3	カルガモ	ガンカモ		0	0	0	0		0			0	0	0	
		マガモ	ガンカモ											0	0	
	5	コガモ	ガンカモ	0	0	0	0						0	0	0	
	6	ヨシガモ	ガンカモ	Δ												
	7	オカヨシガモ	ガンカモ	0	0	0									0	
	8	ホシハジロ	ガンカモ	0											0	
		オオバン	クイナ	0	0	0							0	0	0	
	10	バン	クイナ										0		0	岸辺の草むらに一羽で
	11	クイナ	クイナ												0	岸辺の草むらに一羽で
	12	アオサギ	サギ	0	0		0					0	0	0	0	岸辺でじっと佇んでいる
	13	ダイサギ	サギ	0	0	0	0						0	0	0	浅瀬を歩き回っている
	14	コサギ	サギ	0	0									0		
	15	ゴイサギ	サギ	Δ												
	16	カワウ	ウ	0	0	0	0						0	0	0	
	17	カイツブリ	カイツブリ	0	0	0	0			0			0	0	0	
	18	イソシギ	シギ											0	0	岸辺の泥地を歩き回って採餌
		カワセミ	カワセミ	0	0	0	0	0		0		0	0	0	0	川に突き出た葦にとまって小魚を
の他	20	キセキレイ	セキレイ	0	0	0								0		岸辺の泥地を歩き回って採餌
の	21	ハクセキレイ	セキレイ	0	0	0			0	0			0	0	0	
野自	22	キジ	キジ			0	0	0	0	0	0	0				
क्ल	23	カワラヒワ	アトリ	0	0								0	0	0	
	24	モズ	モズ	0	0	0	0								0	
	25	オオヨシキリ	ヒタキ					0	0	0	О	0				調節池の葦原で
		ツグミ	ツグミ	0	0		0									
	27	ジョウビタキ	ツグミ		0										0	
	28	ホオジロ	ホオジロ			0										
	29	シジュウカラ	シジュウカラ			0	0									
		オオタカ	ワシタカ	•												新鷹匠橋の近くの樹木の枝に
		ノスリ	ワシタカ		•										0	新河岸川の川岸で
	32	トビ	ワシタカ										0		•	新河岸川上空に
	33	オナガ	カラス								0	0				河畔林に
	_			_			_								_	



猛禽類 オオタカ (若鳥)



猛禽類 ノスリ 獲物を食べている



小さな猛禽類 モズ

チョウの月別観察 ○は 2020 △は 2017 2020.12.22 現在

_	_			加斯杰			716				216 201				_	J. 12.22 列口
チ		名称	科名	1	2	3	4	5	6	7	8	9		11	12	コメント
チョウ	1	アオスジアゲハ							0	0			0			
	2	クロアゲハ	アゲハ チョウ							0	0					河畔林のクサギの花に
	3	キアゲハ						0		0	0	0				
	4	ナミアゲハ					0	0		0	0	0				
	5	ナガサキアゲハ								0						
	6	ウラナミシジミ									0		0			
	7	ツバメシジミ	シジミ				0	0	0	0	0	0	0			
	8	ベニシジミ	ンンミ チョウ			0	0	0	0		0		0			
	9	ヤマトシジミ	7 3 7					0		0	0					
	10	ウラギンシジミ											0			
	11	キタキチョウ	シロチ			0		0			0	0				
	12	モンキチョウ	コウ			0	О	0	0		0	0	0			
	13	モンシロチョウ] = .7			0	0		0			0	0		0	
	14	イチモンジセセリ	セセリ								0	0	0			
	15	ギンイチモンジセセリ	-								Δ					調節池内のセイバンモロコシの葉
	16	チャバネセセリ	チョウ							0						
		アカボシゴマダラ						0		0	0	0				
	18	アサマイチモンジ								0		0	0			
	19	キタテハ				0	0			0	0	0	0		0	
	20	コミスジ							0	0	0	0	0			
	21	コムラサキ	タテハ							0	0		0			ヤナギの樹液に
	22	ツマグロヒョウモン	チョウ				0	0	0	0	0	0	0			
	23	テングチョウ] = 7						0							
		ヒメアカタテハ									0		0			
	25	ヒメウラナミジャノメ						0		0		0	0			
	26	ヒメジャノメ									0	0	0			
	27	ヒカゲチョウ							0							

【コラム】川越の「宝」をたずねて(21)寺尾調節池







寺尾調節池 (寺尾ポンプ場から)

新鷹匠橋からみた新河岸川

新鷹匠橋から見た寺尾調節池

コラム"川越の「宝」をたずねて"は、かわ ごえカフェ 2019 のテーマ、「川越(と周辺地域) の宝を掘りおこそう」で参加者のみなさんと作 成した"川越のお宝マップ"の地点を紹介して いくコラムです。

今月のお宝紹介は、「寺尾調節池」

新河岸川の治水対策として整備され、平成15 年(2003年)に完成しました。川越市の南東端、 ふじみ野市に隣接する地にあり、寺尾調節池の 面積は約13ha、調節容量36m3(東京ドーム3個 分)になります。

寺尾の歴史を遡ると、縄文時代の「寺尾貝塚」 や室町時代の「寺尾城」がありますが、中でも 新河岸川舟運の歴史と深く関係しています。江 戸期に始まった新河岸川舟運の起点は、川越藩 が制定した5つの河岸場(川越五河岸)で、そ の中で最も古い寛永 15 年 (1638 年) に制定し たのが寺尾河岸でした。舟運で発展した地であ る一方、流れをわざと湾曲させ、流量を増やし、 大きな舟が往来できるよう工夫していたため、 水害に見舞われることもあったようです。

舟運の歴史が閉じてからも、この流域では水

害にたびたび見舞われ、平成 10 年(1998 年)の水害を機に激甚災害緊急特別復旧事業として寺尾調整池が整備され、その効果もあり水害は減ります。ちょうど環境保全に関心が高まっていた時期とも重なり、寺尾調節池は 90 種に迫る野鳥や約 100 種類の植物が生息する水と緑の豊かな自然の宝庫となって、地域の人々が自然と親しむ場となりました。地域の有志の方々でつくった「調節池を愛する会」の協力のもと、地元の小中学生が自然観察・学習の場としても活用されています。

一方、近年は台風の甚大化によって想定を超える雨量による水害が発生しました。歴史を通して、この流域は自然を享受する一方で、荒くる川による水の脅威にも直面してきました。つい忘れてしまいがちな自然の怖さを、これまでも人の知恵と技術をもって共存してきたこの地は、自然の豊かさだけでなく、そこで息づく人

のたくましさも感じるほどです。

寺尾調節池に集まる野鳥や植生、1 年を通して色合いが違う風景といった自然については、このほど、かわごえ環境ネット設立 20 周年を記念して出版した新訂版「川越の自然」をぜひ手にしてご確認ください。詳細な解説はそちらに譲るとして、この流域の自然の優しさと怖さ、それと共存してきた人々のたくましさや知恵、技術も含めて川越の宝として誇らしく感じました。

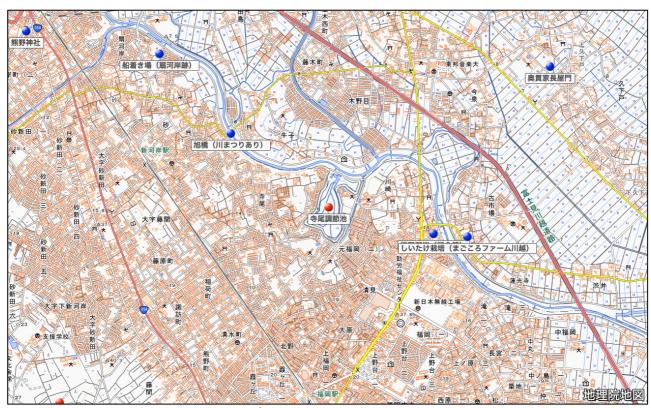
寺尾調節池へのアクセス

東武東上線「新河岸駅」またはJR川越線「南古谷駅」より徒歩25分

(飯島希)



川越の「宝」全データの KML ファイル(ダウンロード)



寺尾調節池周辺の川越の「宝」マップ(国土地理院の電子地形図(タイル)に地点を追記して掲載)

◆かわごえ環境ネット会員募集(3月中の入会は年度内の会費無料)

個人会員、団体会員を随時募集しています。会員になると本紙「月刊かわごえ環境ネット」などの情報をお届けします。年会費は個人会員 1,000 円、団体会員 2,000 円。詳細は、かわごえ環境ネット事務局か Web サイト(https://kawagoekankyo.net)へ。



【報告】第 19 回かわごえ環境フォーラム(速報)

2月27日(土)9:30-16:30 にウェスタ川越会 議室1・2 において、かわごえ環境ネット設立2 0周年記念事業のメインイベントである「第19 回かわごえ環境フォーラム」を開催しました。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大の社会 情勢をふまえ中止といたしましたが、今回は、 感染症対策として入場者を事前予約制にして定 員を 30 名に制限し、さらにオンラインで会場 の様子を同時配信しました。

さらに、講演した内容を録画配信することで、 リアルタイムで来場、視聴できなかった方にも 情報を伝えられるようにしております。昨年11 月の環境講演会で初めて実施して今回、2回目 の実施となりました。一部音声がうまく伝わら ない状況でありましたが、おおむね配信はうま くいきました。

午前の部 (9:30-12:00) は、横山三枝子副理事長の挨拶の後、「個人・団体の環境活動報告会」では、菊地三生理事の司会により、以下の8件の発表が行われました。なお、発表予定であったふくはら子どもエコクラブは不参加となりました。発表タイトルはスライドの標題を掲載しています。

- 1. 大久保彦: 2020 年に出会ったきのこ 6 回 川越周辺 のきのこ
- 2. 菊地三生・渡辺利衛:クリーン活動
- 3. 武田侃蔵 (クリーン&ハートフル川越): クリーン川越 めざして 20 年の歩みとさらなる 20 年へ
- 4. 丸岡巧美・真鍋豊顕・成川正行(環境製品評価研究協会): 家庭の省エネ対策とその適用事例
- 5. 山中和郎(木びちっこの会):(仮称)川越市森林公園 計画地内ナラ枯れ感染状況
- 6. 藤岡重歳(NPO 法人かわごえ里山イニシアチブ):「生きもの育む田んぼプロジェクト 2020」活動報告 コロナ禍だからこそ!〜繋げていこうよ、田んぼと地域と生きものと〜
- 7. 増田知久(かわごえ環境ネット 社会環境部会 代表): 2020 年度 かわごえ環境ネット 社会環境部会 活動 報告 ~新体制 コロナ禍でもできることを着実に~
- 8. 賀登環(かわごえ環境ネット 自然環境部会 代表): 自然環境部会の報告

午後の部(12:50-16:30)は、川合善明川越市 長からの祝辞(ビデオメッセージ)をいただい た後、編集委員会の代表を務めた賀登環理事が 同日に発行した新訂版『川越の自然』刊行報告を行いました。

続いて、『自然と歴史、ともに生きるまち・川越 一里山のよさを回復させる手がかりを見つけよう一』というテーマで、NPO法人埼玉県絶滅危惧植物種調査団代表理事の牧野彰吾氏が記念講演を行いました。

後半は、設立 20 周年記念シンポジウム『川越の環境を語る ~これまでの 20 年とこれからの 10 年~』というテーマで、まず、パネリストの 3 名が 20 分ずつ順番に次のタイトルで講演を行いました。

- 1. 小瀬博之(かわごえ環境ネット理事長・広報委員長): かわごえ環境ネットの20年間の取組とこれから
- 2. 賀登環(同理事・自然環境部会代表): かわごえ環境 ネット 20 年 何をめざし 何ができたのか
- 3. 増田知久(同副理事長・社会環境部会代表): 川越の 自然の未来を考えていくために

講演後、飯島希理事を進行役として上記3名 でパネルディスカッションを行いました。

最後に横山副理事長が閉会の挨拶を行い、閉 会となりました。

本行事の開催にあたっては、川越市の後援、パイオニア株式会社、武州ガス株式会社、株式会社環境総合研究所、初雁興業株式会社の4社の協賛をいただきました。まことにありがとうございました。

なお、今号では開催直後のために速報でお伝えしました。詳報を本紙 2021 年 4 月号 (No.17 4) においてお伝えします。

録画(YouTube)は、YouTubeで「かわごえ環境ネット」を検索するか、下記のページから録画配信のページをたどってご覧ください。

(小瀬博之)



「かわごえ環境フォーラム」ホームページ (https://forum.kawagoekankyo.net)

【報告】会員の活動

子どもの五感を育てる田んぼ活動

活動 2 年目の私から見たかわごえ里山イニシアチブは、イベントに参加する子どもたちの笑顔が印象的です。自然の中の活動にみんな熱中しているのです。大人は、食や環境活動に関心がある人たちが中心ですが、かわごえ里山での活動は、普通の子どもたちにこそお勧めしたいと思っています。

都会のすぐそばの密にならない空間で、五感を刺激する体験はとても貴重です。土や水に触れ、広い空間を感じて、稲やマコモの成長に驚き、作物をいただき、乾燥したマコモ葉の香りを吸い込む。10歳ぐらいまでの五感を使う体験が子どもの脳の発達に大切と言われる今、ここでの活動は、子どもたちにとってギフトになるはず。大人も子どももみんな、広い田んぼ空間でのびのびと開放感を味わえるのです(注:コロナで行事を縮小して行う場合もあります)。それでは、子どもが楽しめる1年の行事を追ってみましょう。

- 5 月 肥料としてすき込むストロベリーキャンドルが満開。真っ赤なじゅうたんの上でお弁当を食べられます。
- 6月 手植えの田植え体験では、ぬるっと冷たい田んぼに古靴下で入り、日差しで表面が暖められた水田を感じ、苗を植えていく感覚も味わえます。農薬を使わない田んぼだから中に入っても安心です。以前は田んぼで泳いだ子もいたそうです。

生き物観察会は、専門家をお呼びして実施し

NPO 法人かわごえ里山イニシアチブ

ています。採った生き物のことをその場で質問できるので、生き物大好きなお子さんには貴重な機会になるはず。網を持って駆け回り、泥をかき分けて生き物を探す子どもたちが本当に楽しそうで、思わずこちらまで笑顔になります。無農薬のおかげで、ザリガニはじめ絶滅危惧種まで30種類近くの生き物が生息する環境。裏の空き地では、歩けばカエルが跳びだしてきますよ。生き物が豊富なおかげで、鳥たちもたくさん集まってきます。

- 7月 昨年からホタルの放流を開始。今年も光ってくれるはずです。
- 9月 収穫が終われば、もみがらと米ぬか、おからを発酵させた肥料で育てた安心安全のお米が食べられます。自分で田植えしたと思えるなら、味も格別なはず。
- 12月 マコモ葉の正月飾りを作るワークショップ。手作りの正月飾りもいいですよね。
- 1月 小正月のどんど焼きでは、刈り取ったマコモ葉をかきかき集めて、積み上げて、その上でピョンピョン跳ねる子どもたち。たき火で焼いた餅や芋を外でほおばると、大地の恵みをそのままいただく感覚になります。

イベントごとに参加もできますので、詳しい スケジュールはホームページをご覧になって、 お問い合わせください。

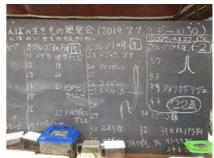
(小瀬朋子)



どんど焼き



田んぼのカエル



観察会の黒板

春に備えて―森の巣箱・冬芽

「アッ、入ってた。」喜びの声が上がる。時折 北風の吹く森の散歩道。今日2月8日はシジュ ウカラ用巣箱の点検の日。最初に開けた箱の巣 の真ん中にフンがある。「これは多分雨宿りした 鳥のフンだね。」 詳しい人が教えてくれる。 ヒナ を育てているときは、フンの臭いで天敵に見つ からないようにするため、また、清潔にしてヒ ナが病気にならないようにするために、親鳥が フンをくわえて外に出すのだそうだ。鳥の知恵 に感心しながら巣箱を掃除して、枝のない幹の 地上 2.5m の高さに入口を開けた方に向けて掛 け変える。「雨宿りしたのは何鳥だろう?」「明 るい優良マンションだね。」冬の澄んだ青空の下、 楽しいおしゃべりが響く。

私たちが点検した6箱中、使ってもらえたの は4箱。他の班より入居率は高かった。「他の班 の入居率が低かったのは、カラス等が近くにい たのかも」と勝手に想像する。シジュウカラは メスが巣作りをするが、ふかふかのコケを土台 に敷き、犬等の毛も使われている。あの小さな くちばしで何回運んだのだろう? 孵化の2週 間、その後巣立ちまでの3週間、ヒナたちはこ の巣で育てられたのだ。最後の巣箱は空だった が、箱の後ろでヤモリが休んでいた。寒いから か動きは鈍いが、かわいい手をゆっくり動かし ている。風除けにも身を隠すのにも巣箱はおあ つらえ向きだったのだろう。ヤモリを巣箱に入 れて掛け替えた。

見上げると高い枝の間をエナガの集団が忙し そうに飛び交っている。ここは武蔵野の北の端 である。狭い上田盆地で育った私は、畑を抜け ると雑木林に入り、また畑に出てまた雑木林に

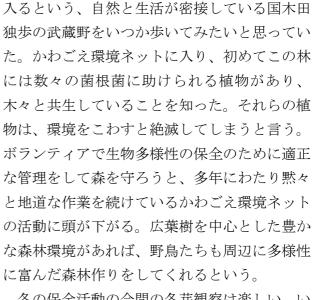




巣箱の中



巣床



冬の保全活動の合間の冬芽観察は楽しい。い ろいろな木の冬芽がいろいろな表情で春を待っ ている。おひさまみたいなクズの冬芽。毛があ るのは寒さ避けだろうか。なぜかクリの形をし ているクリの冬芽。イヌザクラの白い枝につく 冬芽はルビーのように赤くあざやかだ。ネジキ、 ミズキの若い枝が赤いのは、春先の強い紫外線 から身を守るためにアントシアニンで UV カッ トしているからだという。なるほど、葉を落と さないヤマコウバシの冬芽は半分緑で半分赤い。

今までは、去年の落ち葉を踏んでカサコソ気 持ち良いと歩いていただけの森の散歩道だが、 多様な、たくさんの生き物が棲んでいて、森が それを守っていてくれることを知り、最近は森 を歩くと色々な生き物が語り掛けてくるような 気がする。「私たちはここにいます。一生懸命花 を咲かせています。」「僕たちはここにいます。 一生懸命生きています。」「だから森を大切にし てね。」と。

(藍谷理恵子)



イヌザクラ冬芽 ヤモリ



【報告】理事会・専門委員会

理事会 • 事業運営委員会

1月20日(水)9:00-10:00 に第10回事業運営委員会、10:00-12:05 に第11回理事会を開催しました。両者は関連しているので、合わせて主要な事項を報告します。

①第 19 回かわごえ環境フォーラムについて

2月27日(土)に開催した「第19回かわご え環境フォーラム」について、事前申込者を会 場に入れて、感染対策を十分にして実施するこ とにしました。また、午前の部の「環境活動報 告会」発表者は予定されていた9組のうち1組 が不参加となることを確認しました。

当日のスケジュールとキャスティングを確認しました。理事長の小瀬が会場での参加ができないために、冒頭の会場での挨拶は横山副理事長が担当することになりました。また、オンライン配信の機器操作を増田副理事長に依頼しました。事前にリハーサルを行うことにしました。その他、シンポジウムの内容の調整、プレスリリースの実施、記録担当を確認しました。

②今年度の事業報告及び新年度の事業計画

3月22日(月)までに各代表者が文案(たたき台)を事務局へ提出し、次回理事会にて審議することにしました。

③予算の執行状況について

予算の執行状況の確認と次年度予算の見通し を確認しました。

- ④レンタルサーバーとドメインの継続について 継続を承認しました。
- ⑤設立 20 周年記念出版 新訂版「川越の自然」 2月 10日(水)に 3000 冊が納品され、3月1日より、有償頒布を開始することが報告されました。編集委員会より 3月 15日に贈呈者を確認し、5月までに発送を予定していることが報告されました。また、報道機関に向けてプレスリリースを行うことが報告されました。

⑥その他

ボランティア保険の申請書とパンフレットを 月刊紙3月号に同封することが報告されました。 (小瀬博之)

社会環境部会

2月の社会環境部会の例会は12日(金)に福田ビル3階にて9名の参加で開催されました。

はじめに、全体事業である「かわごえ環境フォーラム」についての実施確認を参加メンバーとしました。

その後は、次年度の事業計画について協議を行いました。次年度も引き続き、環境講演会は実施するものの、一昨年に行ったスタディツアーや SDGs の普及に向けたワークショップに関しては新型コロナウイルスの感染状況に応じて、実施を判断していくということになりました。その他、新しい試みとして川越市民を対象に「みんなの思い出に残る自然スポットのアンケート」を行ってみようということも議題にあがりました。また、市内の環境関連団体との連携も強化

していきたいと思います。これまで話題にあがっていた雑木林や河川を活用したイベントや植 林活動については継続検討としました。

また、次年度からの例会の運営については、 前半は全体事業と社会環境部会の活動状況の確 認をし、後半は部会のメンバーで各自が興味の ある社会環境に関するテーマを持ち寄って発表 とディスカッションを行っていこうということ になりました。

来月には、次年度の活動計画を予算も考慮したうえで、検討していきます。微力ながらも川越の環境がよくなるようなしかけづくりをしていきたいと思います。

(社会環境部会代表 増田知久)

自然環境部会

2月例会は12日(金)福田ビル3階にて9名の参加で開催されました。

1. 活動報告

- ①「(仮称) 川越市森林公園」計画地定例活動 1月25日(月)18名参加 林内生き物観察、初 雁高校前側市有地の手入れ 2月8日(月) 2 1名参加 巣箱の点検 別ページの会員報告を ご覧ください。
- ②池辺公園定例活動 2月9日(火)8名参加 アズマネザサの草刈り これまで道路際のブッシュになったエリアはコジュケイのために手を 付けなかったが、あまりにジャングル状態になったので、ここで更新することにし、伐採した。 人の背丈を超すほどの刈り取り量になった。
- ③生き物調査の一環として植物勉強会 2月1 日南公民館 13名参加 講師:牧野彰吾氏 この時期のロゼット植物を実物で観察、樹木の葉

- の見分け方など
- ④ナラ枯れの対策方法について 他県で行われている防除法の紹介。5 通りく

らいあるが、それぞれの特徴を紹介。

⑤自然環境部会のメンバーを中心に編集してき た新訂版「川越の自然」が完成した。

2. 協議事項

①次年度の計画について

行政とのパートナーシップの事業継続、雑木 林保全再生のための定例活動、生き物調査の継 続、コロナ禍で実施可能か不透明だが市民対象 の観察会、学校支援などを計画し、それに伴う 予算について検討した。

②ナラ枯れ被害木への対応について、今回紹介 された中で、予算的に可能な方法を次回決定し、 4月から取り組むことにした。

(自然環境部会代表 賀登環)

予告の掲載に際して重要なおしらせ

新型コロナウイルスの感染状況により、かわごえ環境ネット主催の行事等において予定の変更がある場合には、本会ホームページ(https://kawagoekankyo.net)でお伝えします。会員団体等の行事についても、情報が入ればホームページに掲載いたしますが、参加しようとする前に問い合わせ先にご確認ください。

【予告】かわごえ環境ネットからのおしらせ・主催行事

【トピック①】「環境に配慮した行動(チェックシート)」3月実施のお願い

本会では『川越市環境行動計画(平成 29 年 2 月改定)』を推進しており、「環境に配慮した行動(チェックシート)」の実施によって、市民等の環境への取組状況を毎年把握しています。例年は、環境関連のイベントの参加者等にチェックをお願いしていますが、今年度は実施の機会がなかったため、会員の方に本紙に同封または添付する形でチェックシートを同封しています。実施していただいて事務局まで持参、郵送、FA X、メールの添付ファイルによって、回答を 3 月

31日までに到着するようにお送りください。

なお、オンライン (Google フォーム) でも回答できるようにしています。本会ホームページからチェックシートにアクセスして回答をお願いします (https://check.kawagoekankyo.net)。

どなたでも回答いただけます。



かわごえ環境ネット:「川越市環境行動計画」カテゴリ (https://check.kawagoekankyo.net)

【トピック②】新訂版『川越の自然』出版・頒布(かわごえ環境ネット設立 20 周年記念出版)



かわごえ環境ネット設立 20 周年記念出版 新訂版

川越の自然

-雑木林・河川・公園・湧水・社寺林を訪ねて-

「川越の自然」を探しに行きましょう、ステキな景色や生き物が待っています!!

ここは森の中。 周りは樹がいっぱい 高い樹の梢から太陽がまぶしい 地面は知らない草花があちこちに。 夏にはカブトムシやクワガタがいてセミしぐれもうるさいほどらしい。 ここは広い河原。 釣りをしている人がいる アユもいるらしい 首の長い大きな白い鳥 ダイサギかな。 川沿いにいっぱい樹があって 鳥の声が聞こえる。 ここはオオタカなどの猛禽類が何種類かいるらしい。 もっと下っていくと川が何本も集合している。 さすが川越。

この続きの散歩は新訂版「川越の自然」でどうぞ!!

【基本情報】

2021年2月27日発行

編集:かわごえ環境ネット「川越の自然」編集

委員会

発行:かわごえ環境ネット

公益財団法人サイサン環境保全基金助成

判型: A5 判 180 ページ フルカラー

頒価:700円

【目次】

【目次	1
第1章	川越のあらまし
1.	川越の自然環境の特徴
2.	
3.	川越の自然ポイントマップ
第2章	武蔵野の雑木林
1.	「(仮称) 川越市森林公園」計画地
コラ	ム 下松原地区のアカマツ林
2.	市民の森第1号
3.	市民の森第7号
4.	市民の森第8号
5.	市民の森第6号
6.	市民の森第9号
7.	ふるさとの緑の景観地
コラ	ム 雑木林のクヌギの樹液にやってきた昆虫
8.	東洋大学川越キャンパス
コラ	ム 川越における「ナラ枯れ」の発生
9.	くぬぎ山
10.	大堀山館跡
	雑木林の遊びかた
	川越の河川・沼
	荒川流域
2.	入間川流域
3.	小畔川流域
4.	新河岸川流域
5.	寺尾調節池周辺
6.	• • •
	ム 不老川 ちょっと昔のアルバム
	伊佐沼
8.	三ツ又沼ビオトープ
	川の遊びかた
	川越の公園と緑地
1.	
	安比奈親水公園
3.	池辺公園
4.	川越運動公園
5.	なぐわし公園
6.	小畔水鳥の郷公園
7.	御伊勢塚公園
8.	古谷湿地
9.	山王塚古墳
第5章	77.
1.	小堤・八幡神社の湧水
2.	小仙波・龍池弁財天の湧水

3. 仙波河岸史跡公園
4. 下新河岸・日枝神社の湧水
5. 霞ビオトープ
第6章 社寺林 巨樹・古木巡り
1. 喜多院
2. 中院
3. 川越八幡宮
4. 尾崎神社
5. 巨樹・古木巡り
コラム 川越周辺の自然豊かなところ 坂戸市城山
第7章 生き物の調査記録
1. 川越のチョウ
2. 川越のトンボ
3. 川越の昆虫
4. 田んぼの自然
第8章 ミニ図鑑
1. 植物
2. 昆虫以外の動物いろいろ
3. 魚類・水生動物
4. 野鳥
コラム コチドリ三態
コラム 伊佐沼の珍鳥
第9章 統計類
1. 植物
2. 昆虫
3. 野鳥観察記録
第 10 章 かわごえ環境ネット設立 20 年のあゆみ
あとがき
索引

【頒布方法】(頒価 1 冊 700 円+送料)

①川越市役所本庁舎 5 階環境政策課窓口 窓口において頒布します。

2 郵送

かわごえ環境ネット事務局(川越市環境政策

課)に希望冊数、送付先の住所、氏名、連絡先(メール、電話等)の情報をお知らせいただいて申込いただくとともに、冊数分の頒価と郵送料(1 冊 120 円、2 冊 160 円、3 冊以上は問い合わせください)を含めて必要な金額を下記口座に送金してください(送金手数料は自己負担となります)。

[口座番号 00180-2-13880 (ゆうちょ銀行以外から振り込む場合は、ゆうちょ銀行○一九支店当座 0013880),加入者名:かわごえ環境ネット]申込と送金の確認後に発送いたします。

【頒布・問い合わせ先】

かわごえ環境ネット事務局 (川越市環境政策課 環境推進担当)

Tel.049-224-5866, Fax.049-225-9800

kankyoseisaku@city.kawagoe.saitama.jp

【内容の詳細や頒布方法などの最新情報】

かわごえ環境ネット 20 周年記念事業ホームページをご覧ください。



https://20th.kawagoekankyo.net

【トピック③・会員各位】ボランティア活動保険の加入について(案内)

本会ではさまざまな環境保全活動に対応するために、社会福祉法人全国社会福祉協議会の「ボランティア活動保険」に団体として加入しております。2021年度も引き続き全国社会福祉協議会の「ボランティア活動保険」に加入したいと考えております。

保証期間は、令和3年4月1日から令和4年3月31日の予定です。年間1人350円(基本プラン)で入院・通院の他に賠償責任まで対応できますが、保険は原則として本会の活動のみが対象になります。詳細については、本紙3月号に同封した(メールサービスの場合は別途添付

した)ちらしを参照ください。

保険は団体で加入しますが、申し込みは個人 ごとになります。すでに個人や団体等で継続的 に保険に加入されている方もいると思いますの で、希望者のみの加入とさせていただきます。

つきましては、保険加入を希望される方は、 別添の用紙に必要事項を記入し、3月25日(木)、 26日(金)の2日間に事務局(川越市役所本庁 舎5階環境政策課)窓口まで直接、現金(@35 0円×人数分)と一緒に申込みください。なお、 おつりがないように納入お願いします。

【トピック④】春の里山 自然観察&クリーン活動(5月9日日曜日開催)



かわごえ環境ネットは、春夏秋冬の年に4回 のクリーン活動をしてまいりました。

2021 年度最初の春のクリーン活動を行います。

活動場所は(仮称)川越市森林公園計画地です。この場所は、あまり市民に知られていない、 生物多様性に富む貴重な里山です。

新緑の春の里山で、自然観察とクリーン活動 を行います。多くの方の参加をお待ちしていま す。

日時:5月9日(日)9:30-12:00

集合場所:川越南文化会館(ジョイフル)エン

トランス前

募集人員: 先着 30 名

申込:環境部環境政策課(Tel.049-224-5866)

「4月5日(水)より]

(菊地三生)

自然環境部会主催事業

★「(仮称) 川越市森林公園」計画地 植物調査・ 保全活動(毎月第2・第4月曜日)

日時: 3月8日·22日, 4月12日·26日(月)9:30-12:30

集合:川越南文化会館(ジョイフル)(川越市今福 1295-2)

問い合わせ: 賀登 (Tel.049-234-9366)

★池辺公園定例活動(毎月第2火曜日、変更の 場合もあります)

日時: 3月9日, 4月13日(火)9:00-12:00

場所:池辺公園(川越市池辺1302)

問い合わせ:賀登 (Tel.049-234-9366)

★かわごえの生き物を訪ねて(「(仮称) 川越市 森林公園」計画地「かわごえ生きもの調査会」

1年間のまとめ)(環境政策課と共催)

日時:3月27日(土)9:30-12:00

場所:川越南文化会館(ジョイフル)

申込:川越市環境政策課(先着20人)

市内に生息する生き物の実地観察と講義。野 外活動できる服装で、筆記用具・タオル持参。

会合

◆広報委員会(2021年3月度)

日時: 3月3日(水)9:00-9:30

オンラインミーティング (委員には別途案内) *次回は4月7日 (水) 9:00-9:30 オンラインミ ーティング

●社会環境部会(2021年3月度)

日時:3月12日(金)13:00-15:00

場所:福田ビル3階会議室(川越市郭町1-2-3)

*次回は4月9日(金)13:00-15:00同所

*会員はどなたでも参加できます。

●自然環境部会(2021年3月度)

日時:3月12日(金)15:00-17:00

場所:福田ビル3階会議室

*次回は4月9日(金)15:00-17:00同所

*会員はどなたでも参加できます。

◆事業運営委員会(2020年度第11回)

日時:3月24日(水)9:00-10:00

場所:未定

*次回は4月14日(水)9:00-10:00場所未定

◆理事会(2020年度第12回)

日時:3月24日(水)10:00-12:00

場所:未定

次回は4月14日(水)10:00-12:00場所未定、 次々回は4月28日(水)9:00-12:00場所未定

【予告】会員・関係団体の主催・関連行事

NPO 法人かわごえ里山イニシアチブ

問い合わせ: 増田純一 (E-mail: hatsukarinosato@googlegroups.com, Tel.070-5599-2623) ホームページ http://kawagoesatoyama.ciao.jp/

当会では、生物多様性豊かな田んぼの保全を 目的に、みんなで連携して環境にやさしいお米 作りをしながら田園風景の保全や地域づくりを 行っています。入会は随時受け付けております。







Web サイト

Facebook ページ

Twitter

◎マコモ成分分析研究勉強会

日時:3月20日(土)13:30~16:30

場所:ウェスタ川越2階活動室1

日本薬科大学による川越産マコモ成分分析の 中間発表と同大教授による講演を行います。講 演タイトルは「漢方から見るコロナ禍における

免疫機能 UP の処方箋(仮題)」です。

◎田んぼ懇談会

日時:3月27日(土)16:00-18:00

場所:未定

定員:会員、非会員、どなたでも参加可能です。

◎田んぼで遊ぼうピクニック

日時:5月1日(土)・2日(日) 終日適宜 場所:福田の「CO 江戸かわごえ初雁の里」田ん

ぼ (川越市福田 310 地先)

参加者:どなたでも参加可能です。

イベントではありませんが、レンゲや真っ赤 なストロベリーキャンドルが田んぼを彩ります。 自由に田んぼに入ってお弁当などを広げて自由 にお楽しみください。

クリーン&ハートフル川越

問い合わせ:渡辺利衛 (Tel&Fax.049-242-4322)・武田侃蔵 (Tel.090-2521-5770)

◎「やめましょう!歩きタバコ・ポイ捨て・自 ③第4土曜日 転車放置」のゼッケンや「かわごえ環境ネット」 の腕章をつけて、まち美化啓発運動

①第1火曜日・第3金曜日

日時:3月19日(金),4月6日(火)・16日 (金) 13:30-15:00

川越駅東口アトレ横歩道橋下から川越市役所まで。

②第2日曜日

日時:3月14日・4月11日(日)9:30-11:00 本川越駅交番横から各方面に分かれて活動、 中央公民館でごみまとめ、解散。

日時:3月27日・4月24日(土)13:30-15:00 川越駅東口アトレ横歩道橋下から本川越駅ま で。ペペ地下のごみ収集所で分別、解散。

◎川の国・新河岸川市内流域の清掃

原則として第4日曜日9:00より2時間。参加 できる人は、担当箇所分担の割り振りのため、 実施日の3日前までに武田(090-2521-5770)へ ご連絡ください。

①3 月 28 日(日) 9:00-11:00 新河岸川下流域 川崎橋左岸わきに集合。旭橋に向けて両岸堤

集めて分別、11時解散。

②4月25日(日)9:00-11:00

新河岸川黄金橋横、星野学園横集合。下流高

防のごみ拾い。いつもの旭橋左岸空き地にごみ 澤橋まで、両岸清掃しながら、改良工事の結果 を観察。近くの駐車場で分別整理して解散。

松岡壽賀子(社会環境部会)

問い合わせ:高階南公民館(Tel.049-245-3581)

◎かんきょうサロン「健康と環境とお財布にや さしい生活術」

会場:高階南公民館1階(川越市藤原町 23-7) 参加費:無料

かんきょうサロンでは参加された方みなさん と環境や暮らし方、家族の健康について井戸端 会議のようにお話ししています。1 人でも多く の人が動いたら、減災・防災につながります。

13月15日(月)13:00 15:00 冷暖房について (中止)

(2)4月15日(木) 13:00-15:00 マイ箸袋作りを 中心に

持ち物: 25cm 四方の布またはハンカチ、裁縫道

*日程等は諸事情により変更・中止になる場合がありま

公益財団法人 埼玉県生態系保護協会 川越・坂戸・鶴ヶ島支部

問い合わせ:内野(Tel.049-222-1731)、当日の携帯電話連絡(Tel.090-7003-8617)

◎伊佐沼でバードウオッチング

(毎月第2日曜日、雨天中止)

集合:10:00 伊佐沼西岸蓮見橋近くのあずまや

持ち物:筆記用具・図鑑・双眼鏡・飲み物

参加費:一般300円、高校生以下100円(保険

代・資料代)

①3月14日(日)10:00-12:00

冬鳥たちと今月でお別れです。元気に旅立つ

ことを祈りましょう。北に帰る珍しい鳥が立ち 寄るかもしれません。

②4月11日(日)10:00-12:00

水を溜めた沼に鳥たちは戻って来ているでし ょうか。魚や植物は変わりないでしょうか。春 の生き物の活動を観察しましょう。

広報委員会からのおしらせ

●本紙への原稿投稿を受け付けています

2021年4月号 (No.174, 4月2日発行予定) の掲載原稿は、3月15日(月)締切(必着)で す。原稿と写真は電子データで編集担当共有の メーリングリスト (koho@ml.kawagoekankyo.ne t) にお送りください。メーリングリストは事前 登録が必要です。未登録の方は事務局に問い合 わせください。メールを使用していない方は、 かわごえ環境ネット事務局(環境政策課、川越 市役所本庁舎5階)に提出してください。

Oおことわり

本紙の記事は、各著者の寄稿及び広報委員会

の編集によって構成されていますが、これらは、 組織の公式な見解を示すものではありません。 また、本紙は寄稿及び作成時点までの信頼でき る各種情報に基づいて作成し、正確性の確保に 努めていますが、その正確性に対してかわごえ 環境ネットは責任を負いません。本紙は読者ご 自身の判断と責任で利用いただき、本紙を利用 することで生じたいかなるトラブルおよび損失、 損害に対して、かわごえ環境ネットは一切責任 を負いません。

イベントカレンダー(3 月 3 日~5 月 1 日)

新型コロナウイルスの感染状況によりかわごえ環境ネット主催の行事等において予定の変更がある場合には、情報が入り次第本会ホームページでお伝えします。会員団体等の行事は主催者にご確認ください。

目	月	火	水	木	金	土
●:会員全員が ◆:理事・委員 ◎:会員主催の	象の公開・出展イ対象の部会・イベ等が対象の理事会イベント等 細は個別の記事を	ジント :・委員会	3.3 ◆9:00 広報委 員会	3.4	3.5	3.6
3.7	3.8 ★9:30 (反称) 川越 市森林公園: 恒地 植物調査・保全活動	3.9 ★9:00 池辺公 園定例活動	3.10	3.11	3.12 ●13:00 社会 環境部会 ●15:00 自然 環境部会	3.13
3.14	3.15 ②13:00 かん きょうサロン (中止) 〇本紙 4 月号 投稿期限	3.16	3.17	3.18	3.19 ⊚13:30 まち 美化啓発運動	3.20 春分の日 ◎13:30 マコ モ成分分析研 究勉強会
3.21	3.22 ★9:30《反称》川越 市森林公置·恒地 植物調查·保全活動	3.23	3.24 ◆9:00 事業運 営委員会 ◆10:00 理事会	3.25	3.26	3.27 ★9:30 かわご え生きもの調 査会 ◎13:30 まち 美化啓発運動 ◎16:00 田ん ぼ懇談会
3.28 ②9:00 新河岸川 市内流域清掃	3.29	3.30	3.31 〇環境に配慮 した行動(チ ェックシー ト)回答期限	4.1	4.2	4.3
4.4	4.5	4.6 ⑤13:30 まち 美化啓発運動	4.7 ◆9:00 広報委 員会	4.8	4.9 ●13:00 社会 環境部会 ●15:00 自然 環境部会	4.10
4.11 ②9:30 まち美 化啓発運動 ©10:00 伊塔召で ヾ ードウォッチング	4.12 ★9:30(灰粉)川越 市森林公鷣·恒地 植物調査·保全活動	4.13 ★9:00 池辺公 園定例活動	4.14 ◆9:00 事業運 営委員会 ◆10:00 理事会	4.15 ^③ 13:00 かん きょうサロン 〇本紙 5 月号 投稿期限	4.16 ⑨13:30 まち 美化啓発運動	4.17
4.18	4.19	4.20	4.21	4.22	4.23	4.24 ◎13:30 まち 美化啓発運動
4.25 ②9:00 新河岸川 市内流域清掃	4.26 ★9.30(仮称)川越 市森林公園・恒地 植物調査・保全活動	4.27	4.28 ◆9:00 理事会	4.29 昭和の日	4.30	5.1 ②田んぼで遊 ぼうピクニッ ク (-5.2)

月刊 かわごえ環境ネット 2021年3月号 No.173

発行日 2021 年 3 月 3 日 編集・発行 かわごえ環境ネット 広報委員会 事務局 〒350-8601 埼玉県川越市元町 1-3-1 川越市環境部環境政策課 Tel. 049-224-5866(直通) Fax.049-225-9800 E-mail: kankyoseisaku@city.kawagoe.saitama.jp かわごえ環境ネットホームページ https://kawagoekankyo.net/